



～STOP！特殊詐欺～

まる
○ っとあいち・絆プロジェクト
vol. 58 (6月号)

オレオレ詐欺

県内に多発

手口を知っていても
ダマされる！



「オレ(子・孫)だけど」「〇〇(実際の名前)だけど」

- ・会社の大事な物が入ったカバンを置き忘れて…
 - ・携帯電話を無くして…
 - ・仮想通貨で大儲けして…
 - ・税金払ってなくて…
 - ・交通事故を起こしちゃって…



おかげ…貸して

オレは動けないから、代わりの者が取りにいくから

ちょっと
待って！



- ◆電話の相手は、犯人かもしれません
- ◆お金を渡す前に、必ず親族に確認しましょう！

だましの手口

～連載 警察官をかたる特殊詐欺編～ 最終回

『現金を預かります？！』

Eさん方の固定電話に警察官を名乗る男から、

「偽札の捜査中で、あなたも被害に遭う可能性があるので、キャッシュカードの暗証番号を変更した方がよい」と電話があり、Eさんは男に銀行口座番号と暗証番号を伝えました。

その後、自宅に来た女性警察官（犯人）にキャッシュカードを手渡したところ、女はそれを封筒に入れました。

Eさんは封筒を封印するため居間に印鑑を取りに行き（この時封筒をすり替えられた！）、戻って割印をしました。
(あらすじ)

女はさらに続けました。

女：「今お持ちの現金の中に、偽札が混ざっていないか捜査のため預かります」

Eさんは、捜査中と聞いていたので、タンスに保管していた現金200万円を女に手渡したところ、女は「鑑定する」と告げて、現金を預かっていました。

夜になり、Eさんは急に不安になり、最寄りの警察署に電話をして、女から受け取った封筒を開封すると、キャッシュカードではなく、厚紙にすり替わっていたのです！

Eさんはようやくダマされたと気づき、通帳記帳しましたが、すでに現金は引き出されてしまったあとでした。（おわり）

◆愛知県警ホームページで「まるっとあいち・絆プロジェクト」申込申請（参加・変更・中止）ができるようになりました◆

【問い合わせ】愛知県警察本部生活安全総務課防犯情報係（052-951-1611（3033））